

# 個性派の 道具たち

14

富士岡浜脇町の石田治さんに、古い「唐びつ」を見せていただきました。唐は、唐の国（昔の中国）のことですが、もっと広く外国から渡来した意味をも含んでいます。

石田 治さん（富士岡）



## 唐 びつ

石田さんは、古いものを取っておくのが趣味。あるとき、物置を整理していた見つけたのが唐びつ。「たしか、こう呼んでいた覚えがあります。唐びつは、ちようど海賊が金貨や銀貨を入れておいたような形で、横が七十七センチ、高さ三

十八センチ、幅は四十五センチあります。外側全体は、ブリキを打ち出した細かい花模様です。ふたをあけると、中にかわいい外国人の女の子の絵。それもそのはず、これは石田さんのおじいさんが、アメリカのアトランタから買ってきたものです。

おじいさんの名前は、石田五郎右衛門さん。手もみ茶をつくり、お茶の輸出の仕事に携わっていました。おじいさんの記録によると、明治二十八年に渡米して、アトランタへ行ったと書いてあります。ここで「博覧会」が開かれ、バザーでお茶を売ったり、外国人の口にも合うように、日本茶に砂糖を入れて飲ませたそうです。その後、何回も唐びつは太平洋を横断しています。きつと、珍しい土産物がいっぱい詰まっていたことでしょう。

# シリーズ

## 家庭看護のコツ

### その5 身だしなみは、元気になる第一歩

毎日の身だしなみを整えると、元気になろうという積極的な気持ちが起きてきます。手助けは、こんなぐあいに。



- ①入れ歯は、夜だけ水に浸して。歯茎のマッサージは、綿棒で。
- ②つめを切るときは、お湯の中に手を入れてやわらかくしてから。時間は5分くらいが適当。

相談は……

保健婦人センター ☎64-8992

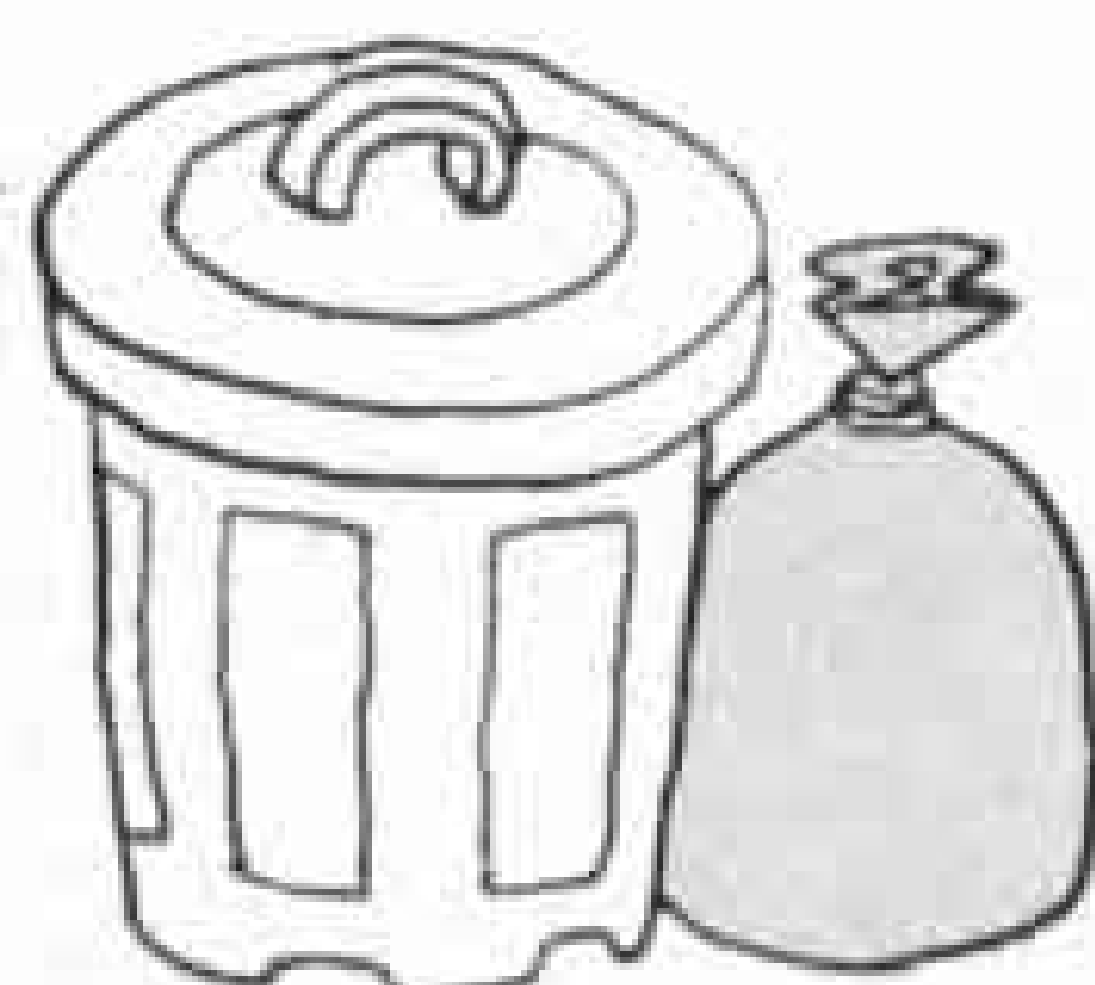
### あなたの生活便利メモ ⑭

## 生ごみの水切りは

## パンストが便利

毎年、ごみの量が六割ずつふえています。特に夏は、スイカや果物など、生ごみのふえるシーズン。第一清掃工場の収集係古沢清さんが、「生ごみの水切りは、パンストが便利です」と、ごみの出し方をお知らせします。

「夏は、生ごみの水切りをぜひお願いします。水切り用のネットも売られています。いらなくなったパンストが便利。水切りは、家庭でできる減量作戦です。また、富士市は紙の町だけあって、ごみとして出される紙の量がとても多いです。ダンボールや新聞紙を古紙回収したら、一年間に六百二十トンのごみが減量できます。」



古沢 清 参事補  
☎三五〇〇八一

同じことが、缶や瓶についても言えます。缶や瓶はコンテナ数を計算して、各町内に還元金をお渡ししています。ごみを出すルールを守ってほしいと思います。」

### こちら編集室

ほとんど目を通す事なかつた広報紙。読む立場からつくる立場に参加するとは、夢にも思いませんでしたし、月2回も発行されていたと知り、また又、新発見!

皆さんは、ご存じでしたか? 編集室は、締め切り日まで火のつくような忙しさ。でも、チームワークはバッチリ。当然、一諸にいただけで元気モリモリ。(松竹)



### 遊々タイム

……⑬  
【水 泳】

「息つぎを習いたくて」水泳を始めた、富士見台7丁目の三百菊陽子さん。「息つぎすると、沈んじ

やうんです。だからいつも浮き輪を持って海に行っていました。今では、びっくりするほどまくなっちゃって、25分も泳げます」

三百菊さんは、毎週水曜日に大淵の温水プールに出かけます。体を動かすのは小さい時から好きでしたから、ちっとも苦にはなりません。顔見知りになった人たちと、話をしたり泳いだり。

「泳いだ後は、スッキリさわやか。ご飯がおいしくて。機嫌よく毎日が過ごせれば、これが一番です」